

やしお市議会だより



二次元コードから市議会ホームページにアクセスできます！



市の鳥「ハクセキレイ」

主な記事

- 定例会レポート
定例会・臨時会議案処理結果一覧表…………… 2
- 一般質問から
「物価高騰対策について」、「持続可能な財政運営について」、「公共施設における授乳室の環境整備について」などの一般質問…………… 3～5
- 意見書、委員会のうごき、編集後記…………… 6～8

令和7年 8月 AUGUST.2025 NO.121

令和7年第2回定例会・第1回臨時会報告号



八潮メセナのホールにある緞帳(題名:『鳳凰八潮に舞う』、原画製作者:関根将雄画伯)は、市の木「いちよう」、市の花「くちなし」を題材にしています。いちようとくちなしは昭和58年に市政10周年を記念して制定されました。

令和7年度一般会計補正予算 (第2号)など全19議案を可決

第2回定例会・第1回臨時会の概要

令和7年第2回定例会（6月2日～19日）及び令和7年第1回臨時会（6月30日）を開催しました。

定例会では、「専決処分の承認を求めることについて（令和6年度八潮市一般会計補正予算（第10号）」など専決処分関係4議案を承認したほか、「令和7年度八潮市一般会計補正予算（第2号）」など7議案、あわせて11議案を原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書」など7議案を原案のとおり可決しました。

臨時会では、「令和7年度八潮市一般会計補正予算（第3号）」を原案のとおり可決しました。

市民のうごき

令和7年(2025年)7月1日現在
前月比

人口	93,781人 (-27)
男	48,595人 (-17)
女	45,186人 (-10)
世帯	47,568世帯 (+50)

議会の傍聴に お越しく下さい

本会議および委員会は、どなたでも傍聴することができます。新しい本会議場には、親子傍聴席や車椅子等使用者席のほか、難聴者の聞こえを支援するヒアリンググループを設置しています。市議会の活動にふれることのできる身近な方法ですので、ぜひ傍聴にお越しください。なお、定例会は年4回開かれます。

議案の処理結果

令和7年第2回定例会

●市長提出議案処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境の略

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は力	共産	やしお
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて{令和6年度八潮市一般会計補正予算(第10号)}	福環	原案承認	○	○	○	○	○	○
議案第41号	専決処分の承認を求めることについて(八潮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第42号	専決処分の承認を求めることについて(八潮市税条例の一部を改正する条例)	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第43号	専決処分の承認を求めることについて(八潮市都市計画税条例の一部を改正する条例)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第44号	令和7年度八潮市一般会計補正予算(第2号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第45号	令和7年度八潮市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第46号	八潮市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第47号	八潮市税条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第48号	工事請負契約の変更契約の締結について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第49号	八潮市議会議員及び八潮市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例について	付託省略	〃	○	○	○	○	○	○
議案第50号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

●議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は力	共産	やしお
議第9号議案	米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○
議第10号議案	高額療養費制度の見直しに丁寧な検討等を求める意見書	〃	〃	○	○	×	○	○	○
議第11号議案	児童の朝の居場所の確保を図るための措置を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第12号議案	道路陥没事故を受けて下水道管理の対応を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第13号議案	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第14号議案	下水道料金を引き下げるために国の支援強化を求める意見書	〃	〃	○	○	×	○	○	○
議第15号議案	消費税率の5%への引き下げを求める意見書	〃	原案否決	×	×	×	○	○	○
議第16号議案	道路陥没事故に関する意見書	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○

令和7年第1回臨時会

●市長提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は力	共産	やしお
議案51号議案	令和7年度八潮市一般会計補正予算(第3号)	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○

※自民…自民クラブ、みらい…みらい会議840、公明…公明党、声は力…声は力、共産…日本共産党、やしお…やしおファイトの会、○は賛成、×は反対。

一般質問から

令和7年第2回定例会の一般質問は、6月16日・17日・18日の3日間にわたり、16人の議員が45項目の質問事項について、市の見解を求めました。

ここでは、各議員の主な質問の一部と、それに対する市の見解を紹介いたします。

なお、詳しくは八潮市議会ホームページの議会中継（録画）または8月下旬に更新予定の八潮市議会ホームページの会議録をご覧ください。

※議員名の右の番号は、議席番号を示しています。
※議長、副議長及び監査委員の職に就いている議員は、申し合わせにより一般質問は行っておりません。



要介護認定審査について



7番 荒川 貴洋

Q 介護保険法では、「市区町村は申請を受けてから原則30日以内に認定を行わなければならない」と規定しているものの、多くの自治体でこの期間内に認定がされておらず、厚生労働省では事態の改善に向けた取り組みを進めています。

そこで、要介護認定の審査迅速化への本市の取り組みについて伺います。

A 本市の取組としては、要介護等認定調査員の人員の確保のほか、委託による認定調査の実施により、認定調査可能件数を確保するよう努めています。

また、主治医意見書の入手については、医療機関と市の間で作成目安を設定しており、提出が遅れている場合には、医療機関への連絡などを行っています。

今後、更なる迅速化が図れるよう、介護認定審査会の年間回数や1回当たりの審査件数を増やすなどの検討もしていく必要があるものと考えています。

物価高騰対策について



17番 鹿野 泰司

Q コメの価格の高騰をはじめ、諸物価の高騰が止まりません。本年3月議会においても対応策がとられました。その後の対応策の検討状況についてお聞きします。

A 国は4月25日に「米国の関税措置に関する総合対策本部」において、「米国関税措置を受けた緊急対応パッケージ」を決定しており、このパッケージの一環として、生活者・

事業者に対し消費・事業継続の下支え等を支援するため、5月27日に令和7年度予備費の使用を閣議決定し、重点支援地方交付金の推奨事業メニュー分として1000億円の増額を措置し、その取り扱い等についての通知があったところです。

これを受けまして、本市においても、すでに実施している交付金活用事業等の進捗状況等を勘案し、庁内で対象事業の選定を行っているところです。

令和7年1月28日に発生した道路陥没事故について



12番 大泉 芳行

Q 下水道管の破損が原因とみられる道路陥没事故が起きました。①市内下水道の再点検の実施内容②災害救助法が適応されたことによる本市の救助対象や実施について③県が苦情や要望を受けているが、市は内容を把握しているか④流域下水道の複線化⑤復旧費用が八潮市民の使用料に影響するののかについて伺います。

A ①破損等が発生した際に大きな影響が想定される汚

水幹線を対象に、231基のマンホールについて目視による内部調査を実施②適応されたことにより、市が開設した避難所の運営等に係る対象経費は県に請求し、国と県で負担することになる。③内容の詳細を把握することはできませんが、現地対策本部職員と協議を行う機会や県とのオンライン会議などで報告を受けています。④県は今後の維持管理性や施設の余剰性の確保等を踏まえ複線化を検討する方針⑤現時点ではどのような財源で賄うかについて県からは何も示されていない。

魅力ある八潮市を目指して



6番 小倉 聖彦

Q 魅力ある八潮市を目指すためには、暮らす人がワクワクするようなことを考え、実行し、訪れる人が、「いいまちだな」と思ってもらえるようにしていきたいといけません。特に多くの人が訪れる場所には自信をもって「ようこそ」といえる環境が必要です。八潮駅は八潮市の顔でもあります。その八潮駅の周りには草花が少ない状態になっています。やさしお駅前公園のプランターに草花を植えることはできないのか伺います。

A プランターへの草花の植栽については、年に1、2回程度、公園を訪れる方々の目を楽しませることができるよう、職員による花植えを行っており、今年度は、7月と3月の2回、花植えを行う予定です。



不法投棄について



15番 篠原 亮太

Q 不法投棄を撲滅するためには、国、県、警察、関係団体や企業と足並みをそろえ、注意喚起と警告だけではなく、犯罪者を逮捕することを目的とした協議会を設立するべきだと考えますが市の見解を伺います。

A 主な市内における不法投棄をされる場所は、中川堤防付近、首都高速道路下の県道の歩道や植え込み周辺、西袋の市境や集積所です。不法投棄を発見した場合、担当課が現場の

確認を行いごみの中に投棄したと思われる者の氏名や住所がなければ確認し警察へ通報し対応します。投棄場所が民地であれば土地の所有者に、国の河川事業で購入した場所は、江戸川河川事務所、県道であれば県に、市道であれば八潮市で、投棄されたごみの処理を行います。

不法投棄は犯罪です。まずは草加警察署と相談しながら犯罪行為の検挙に向けた対応方法などについて協議していきたいと考えています。その中で関係機関との連携による協議会の必要性についても相談していきたいです。

持続可能な財政運営について



13番 鈴木 貞夫

Q 多額の財政需要を必要とする事業が目白押しです。持続可能な財政運営のためには歳入を増やし、歳出を減らす方が必要です。

市債の返済方法について現在の元利均等払いから元金均等払いにすることで支払い利子の削減が可能です。最近の元金均等払いの実施事例と比率について伺います。

A 本市においては、従前は、負担の平準化を重視して全ての借入を元金均等方式で行っていましたが、利子低減を図るための元金均等方式の採用についての鈴木議員のご提案も踏まえ、令和5年度より、一部の借入において元金均等方式を採用しているところでは、直近の令和6年度の借入状況を申し上げますと、借入総額18億8260万円のうち、元金均等方式による借入は、6億3000万円であり、全体の33.5%となっております。

学校給食について



2番 小宮 弘子

Q 学校給食審議会で、複数の共同調理場の設置について、審議するにあたり、どのような資料が提供されたのか及び市有地の活用を検討について伺います。

A 複数の公設給食センターを運営している近隣自治体と比較的新しく給食センターを整備した他市の状況について資料を提供しました。また、1つの建物で、2つの調理場を整備した給食センターについては、

詳しく知りたいとのことから平塚市の学校給食センターを視察して、報告しました。用地については、長期的且つ持続可能な学校給食の提供を目指して検討する必要がありますと説明し、今ある市有地では、条件を満たしているところがない中で県立八潮高校跡地を候補地として説明しました。学校給食センターは、用途が「工場」となるため、工業系の用途地域が望ましいとしており、基準を考慮し、市が保有している土地及び今後取得する可能性が有る土地の用途地域を調べて検討して現在に至っています。

災害時における安全・安心なプロパンガスの供給について



3番 大島 愛音

Q 八潮市は埼玉県LPガス協会と協定を結んでいます。市内には東京都LPガス協会に登録している事業者もありません。万が一の災害時、そういう事業者に応援をお願いしたり、地域の町会長さん等が炊き出しのために、自転車やバイクでプロパンガスを取りに行くことができたりと、臨機応変に対応できるように、市内事業者さんとの直接の協定も結び、二重のセーフティーネットを構築することは

いかがでしょうか。またこの件で、町会自治会連合会の皆さまにご意見を伺う機会を設けてはいかがでしょうか。

A 先方の事業者からは是非協力したいという申し出がありましたら、検討していきたいと考えています。また、防災については自主防災組織の方が中心になって担っていただいているので、自主防災組織連絡協議会等の協議がありますので、その中で意見等を伺う機会を設けていきたいと考えています。

県道陥没事故について



21番 朝田 和宏

Q 令和7年1月28日に、県道松戸草加線中央一丁目交差点道路陥没事故が発生しました。事故発生翌日、第一回危機対策本部が設置されるまで、市としてどのような体制で対応、協議していたのか伺います。

A 事故発生直後、警察から第一報を受け、職員が現地向かい、警察や消防と連携しながら状況の把握、情報収集等に努めました。

事故の現場は県道ということでしたが、トラックが転落するほどの大規模な陥没事故で、周辺の市道やインフラ施設等への影響が考えられたことから、事故当日の夜から職員が24時間体制で対応に当たりました。

事故当初は陥没の原因は不明であったことから一般的な道路陥没事故として対応していましたが、1月29日未明に陥没箇所が拡大したことや関係機関からの要請により避難指示を発令したことなどを踏まえ危機対策本部を設置しました。

産業道路の延伸について



14番 金子 壮一

Q 都市計画道路八潮越谷線は、道路拡幅や交差点改良などの整備を行うため、八潮南ランプ以南の区間で、令和7年4月に事業認可を取得し、事業着手が決まりました。そこで、幹線道路の整備により、円滑な交通網の形成に繋げるために、都道補助109号線との接続に向けた協議について、伺います。

A 都道補助109号線は、平成28年3月に策定された

「東京における都市計画道路の整備方針、第四次事業化計画」において、優先的に事業着手すべき路線として位置付けされており、令和3年6月に事業認可が取得されています。

都道補助109号線に接続させるためには、都県境を跨ぐことになるため、東京都や埼玉県との協議・連携は重要であり、欠かせないものと考えています。しかしながら、その前段階として、八潮三郷東西線以南の都県境までの事業未着手区間において、整備手法の検討など、課題の整理を行う必要があると認識しています。

各公共施設の修繕費用の計画について



11番 川井 貴志

Q 公民館の建て替えや修繕について、本市のお考えをお聞かせください。

A 各町会自治会の公民館は、地域コミュニティ活動の拠点となっており、市では、公民館の整備事業や増改築事業及び修繕事業について補助制度を設けています。コミュニティ活動推進事業補助金については、建設費の4分の3以内で1千万円を限度として補助するも

ので、埼玉県から市が交付する額の3分の1以内の助成をいただいています。町会自治会館施設整備事業補助金については、修繕費等の3分の1以内で、10万円以上150万円を限度として市単独により補助するものです。

近年、多くの町会自治会において加入者が減少しているため、引き続き補助制度を継続していきたいと考えています。

公共施設における授乳室の環境整備について



5番 二木 和枝

Q 「子どもも親も輝けるまちやしお」の基本理念に基づいた安心して子育てできる環境づくりのため、市内公共施設における授乳室の環境整備について伺います。

A 授乳室は、市役所本庁舎、保健センター、りらーと八幡公民館、りらーと八幡図書館に設置。また、やしお生涯学習館、りらーと八幡公民館では、子育てひろば開催時に利用できる

る授乳室が設置されています。その他の公共施設では、施設内の一部に授乳コーナーを設置のほか、申し出により一部の部屋等をご利用いただいています。

埼玉県が推進する「赤ちゃんの駅」として登録は現在13施設あり、市ホームページで周知のほか、各施設内に「赤ちゃんの駅ステッカー」を掲示し、わかりやすく表示しています。今後も、公共施設の改修の機会を捉えて授乳室の設置を進め、すべての子育て家庭が、いつでも安心して施設を利用できる環境づくりを目指していきます。

男女共同参画社会について



8番 前原 鮎美

Q 女性がキャリアをあきらめざるをえない要因の1つに、女性特有の健康課題があります。経済産業省は、令和3年度からフェムテックを活用した働く女性の就業支援事業を始めました。フェムテックとは、女性特有の健康課題をテクノロジーで支えるサービスで、働く女性のパフォーマンス低下・離職の防止に有効です。女性の健康課題が就労継続・学業・家庭生活に与える影響を啓発・支援す

る本市の取組について伺います。

A 令和7年度策定の「第5次八潮市男女共同参画プラン」の策定作業の中で、フェムテックの活用などについて調査・検討していく必要があると考えています。また、学校教育現場における生徒へのフェムテックの紹介・啓発については、専門的知見や啓発方法などの研究が必要だと考えます。さらに、働く女性対象のキャリア支援などの研修の機会に、フェムテックの紹介や相談する機会の提供は主催側の開催目的によって検討できると考えています。

下水道について



1番 内田 亜希子

Q 今年一月に発生した中川流域下水道管の破損が起因と思われる県道松戸草加線中央一丁目交差点付近の道路陥没事故を受け、本市の下水道の現状とこれからについて伺います。

A 本市では、既設の下水道施設は、適正に管理し、健全な状態を維持するため、「八潮市下水道ストックマネジメント計画」を策定し、計画的に施設の点検・調査・修繕・改築等を

実施しています。

下水道管の維持管理について、主に管渠は、下水道法で定められた「コンクリートなどの腐食しやすい材料で整備される箇所」や、「下水の流れが高低差などで著しく変わる箇所」等について、5年に1度点検を行い、計画的な維持管理に努めています。

今後は、引き続きストックマネジメント計画に基づく点検・調査、修繕・改築等を実施しながら、施設管理の最適化を目指すとともに、点検頻度等において、国から新たな指針などが示された際には、早期に計画に反映し、対応していきます。

潮止橋南詰のバス停付近の安全対策について



10番 池谷 正

Q 潮止橋をはさんで大瀬の交差点から戸ヶ崎交差点までの県道松戸草加線の道路は、中央一丁目交差点の陥没事故の影響もあり、朝夕の激しい交通渋滞が発生しています。

とりわけ、潮止橋南詰のバス停付近は、通勤、通学の自転車、徒歩の子どもも加わって、混雑に拍車がかかっています。住民からは「ヒヤリ」とするこども報告されており、信号機の設置などの安全対策が必要では

ありませんか。

A 県道松戸草加線の大瀬交差点から京成バス戸ヶ崎操車場までの区間において、過去5年間に25件の人身事故が発生しています。

現在は、中川小入口交差点に押しボタン式の信号機、横断歩道、外側線、速度抑制のためのドットライン等の路面標示、道路反射鏡を設置しています。

潮止橋南詰に新たな信号機の要望ですが、信号機と信号機の間は原則150mの距離が必要で難しいものと考えています。

中央一丁目交差点内の道路陥没事故について



20番 岡部 一正

Q 埼玉県の住民説明会で多くの意見があったのが臭気について。この対策自体は埼玉県が行うものの、本市としてもきめ細かな情報提供の方法や、何らかの対応ができないか、本市の見解を伺う。

A 臭気の測定については、埼玉県が毎日実施しており、陥没現場付近の5か所で測定し、県のホームページで公表するとともに、現場付近の2か所にデ

ジタルサイネージで表示している。

また、月に2回「道路陥没事故に関する かわら版」を発行し、これは県のホームページに掲載し、市のホームページでもリンク先を掲載している。

さらに市から県への要望で、町会・自治会長へ毎回かわら版を郵送し、町会ごとに回覧など周知に努めていただいています。

臭気対策や情報提供のあり方については、市民の声ボックス等にも寄せられており、県に対して臭気対策の強化及び情報提供のあり方について改善するよう要請しています。

その他の一般質問事項

※数字は議席番号です

- ①「道の駅」・外環PA整備について
- ②契約について
- ③みんなが行きたくなくなるようなやしお生涯学習館を目指して
- ④道路陥没事故から復興に向けて
- ⑤出産子育て支援について
- ⑥新設小学校の校名について
- ⑦市内の公園のメンテナンスについて
- ⑧車道や歩道の整備について
- ⑨災害時応援協定について
- ⑩社会福祉協議会の送迎バスの活用について
- ⑪高齢者の買い物支援について
- ⑫高齢者や認知症の方を対象とした見守り事業について
- ⑬防犯カメラの設置について
- ⑭重度心身障害者医療費助成制度の拡充について
- ⑮八潮市による二度にわたる暴挙、壊された幻の国登録文化財について
- ⑯八潮市の道路陥没事故で募った寄附金の使途について
- ⑰人口ビジョンについて
- ⑱子育て世帯や障がい者家族の利便性向上について
- ⑲安全安心なまちづくりについて
- ⑳ヒアリングフレイルについて
- ㉑介護人材確保支援事業について
- ㉒自主財源の確保について
- ㉓子どもたちの主体的な学びを育む教育環境づくりについて
- ㉔高齢者の生活支援について
- ㉕本市における女性活躍推進について
- ㉖学校給食について
- ㉗道路陥没事故に伴う近隣住民の不安と要望に対する対策と補償について
- ㉘新設小学校建設に伴う大型工事車両の進入経路と安全対策について
- ㉙地域公共交通の維持と再編について
- ㉚(質問順に掲載)

意見書

定例会において、7件の意見書を原案のとおり可決しました。なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書

米国の関税措置に関し、将来の不確実性が増しており、今後、国内への景気下押し圧力のみならず、世界的な景気後退につながるのではないかと不安の声が寄せられている。

特に、我が国の基幹産業であり裾野の広い自動車関連企業をはじめとする、多くの事業者の設備投資への判断や賃上げへの深刻な影響が懸念されており、早急な解決策が求められている。

また、その影響を最も強く受ける中小企業や小規模事業者を守り支えることが、今後の日本経済の成長には不可欠である。

記

1 不安が募る中小企業事業者等の声に耳を傾け、各省庁の地方支部や関連団体に特別相談窓口等の体制を整え、不安の払しょくに努めること

2 日本政策金融公庫のセーフティネット貸付について、窓

口での積極的な制度の提案やオンライン手続きの周知・広報等、事業者の側に立った厚い対策を講じること。加えて米国の関税措置による、直接的、間接的な事業者への影響を踏まえてセーフティネット保証制度の適用等資金繰り支援に万全を期すこと

3 各省庁・政府関係機関において特設サイトを設置するとともに、正確かつ最新の情報を国民や事業者に分かりやすく発信すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月19日

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣

児童の朝の居場所の確保を図るための措置を求める意見書

子どもが小学生になると、早い時間のお迎えや平日の学校行事、長期休暇の対応など、生活リズムやサポート体制が大きく変わるために、親の就労が困難になる「小1の壁」が社会問題となっている。低学年の子どものいる家庭では子どもより先に出勤する事が出来ず、出勤時間の変更を迫られるために、就労形態をパートに変える人や退職する人も多く、子どもの入学から1年生修了までに、正社員で働いていた母親が退職した割合38・5%という厚生労働省の調査結果もあります。

放課後や長期休暇には放課後児童クラブが利用されています

が、放課後児童クラブが対応していない児童の朝の居場所の確保も大きな課題となっています。そのため、児童が校庭で過ごせるように学校の開門時間を早めたり、朝の見守りを業者に委託するなど、自治体独自の取組も始まりつつありますが、令和6年のことも家庭庁の調査では「取組を行っている自治体は1・4%、実施を検討している自治体はまだ1・7%しかなく、需要に追いついていないのが現状です。児童が安全に過ごせる場所、保護者が安心して送り出せる場所を提供する朝の居場所づくりの取組を全国的に推進していくためには、国による自治体への支援が必要です。

よって、国やことも家庭庁は、子育て世帯をめぐる状況の変化、学校における教員の働き方の変化等に伴い、児童の朝の居場所の確保が課題となっていることを踏まえ、児童の朝の居場所の確保を図るための財政上の措置等を講じるとともに、これを講ずるまでの間の地方公共団体に對する支援を行うことを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月19日

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、こども政策担当大臣

道路陥没事故を受けて下水道管理の対応を求める意見書

令和7年1月28日、八潮市内で埼玉県管理の中川流域下水道

管の破損に起因すると思われる道路陥没事故が発生しました。この事故では、トラックが巻き込まれ運転手の救出に3か月余りが掛かりました。また、地域住民など広範囲において生活に支障が生じ、事業者は休業や事業縮小を余儀なくされるなど被害が広範囲に及ぶこととなりました。さらに、事故現場の全面的な対策完了に5年から7年を要するとされており、多くの方の生活がままならない状況を引き起こしてしまいました。

今回破損した下水道幹線は、12市町、約120万人の埼玉県民や事業者が使用しており、下水道幹線の距離は約120kmと大変長距離に及びます。また、事故現場の下水道管は、耐用年数が50年とされていましたが、供用開始から40数年となっていました。

下水道法では、下水道等の点検は5年に1回以上の適切な頻度で行うことや、目視その他の適切な方法と大変漠然とした表記となっております。また、維持管理や技術者の育成は、自治体任せとなっているのが現状であり、技術者の少ない自治体には大変負担となっています。下水道工事や維持管理等は、大変過酷な仕事であるにも関わらず、労務単価は普通作業員扱いであり、作業員不足も懸念されています。

下水道の役割は、公共用水域の水質保全、公衆衛生の向上、浸水の防除であり、私たちの生活になくてはならない存在となっています。

しかし、下水設備の老朽化対策、維持管理、料金のあり方等、多くの問題を抱えていることも事実であり、今回のような事故へとつながったと考えられます。よって、二度とこのような事故を起こさないために、下記のことを強く求めます。

記

1 下水道法の見直し

2 下水道維持管理のシステム構築

3 下水道技術者の育成

4 下水道工事、維持管理に従事する者への労務単価の見直し

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月19日

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、国土交通大臣、国土強靱化担当大臣

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

地方分権及び地方創生の進展とともに、加速する人口減少社会への対応が、我が国の将来にとって喫緊の政治課題となっている。地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様な市民の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増している。

このような状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民とのコミュニケーションを深めるとともに、的確に執行機関の監視や政策提言等

を行うことが求められている。このような活動範囲の広がりに伴い、近年においては議員の専業化が進んでいる。

一方、今日では、就業者の9割を会社員等の被用者が占めており、地方議会議員のなり手も会社員等からの転身者が期待されている。

地方議会議員が厚生年金に加入できるようにすれば、会社員等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることができ、家族の将来や老後の生活を心配することなく議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境が整うことになる。

多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられる。よって、国民の幅広い層から政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月19日

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣

道路陥没事故に関する意見書

令和7年1月28日に発生した、八潮市内中央一丁目交差点付近の道路陥没事故につきましては、周辺住民の生命・財産に重大な危険を及ぼす極めて深刻な事案であり、市民の安全・安心を守る観点からも早急かつ的確な対応が求められております。

(6面から 続く)

当該箇所は県道松戸草加線で重要な幹線道路であり、当市の上下水道、雨水管、東京ガス、東京電力、県工業用水をはじめとするインフラが集積している場所であり、また、日常的に多くの車両・歩行者が通行する地域であります。今回の事故により、地域住民は大きな不安を抱いており、また周辺の交通にも多大な支障が生じております。

つきましては、埼玉県におかれましては、本件の重要性を深くご理解のうえ、以下の事項について迅速かつ適切に誠意あるご対応をいただくよう、強く求めます。

記

- 1 事故現場及び周辺道路の緊急安全点検の実施
 - 2 陥没原因の早期究明と市民への説明
 - 3 地盤やインフラの恒久的な安全対策の強化
 - 4 今後同様の事故を防止するための包括的な調査と対策計画の策定
 - 5 被害を受けた地域住民・事業者に対する必要な支援策の実施
 - 6 当市及び関係機関との連携体制の強化
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
- 令和7年6月19日
提出先 埼玉県知事

このほか「高額療養費制度の見直しに丁寧な検討等を求める意見書」「下水道料金を引き下げのために国の支援強化を求める意見書」を可決しました。

●令和7年第3回定例会の日程●

7月22日 (火)	本会議 LIVE 開会、開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案の上程及び提案理由の説明など
30日 (水)	本会議 LIVE 総括質疑(議案に対する質疑)、議案の委員会付託
31日 (木)	総務文教常任委員会
8月1日 (金)	建設水道常任委員会
4日 (月)	福祉環境常任委員会
5日 (火)	本会議 (一般質問) LIVE
6日 (水)	本会議 (一般質問) LIVE
7日 (木)	本会議 (一般質問) LIVE
8日 (金)	本会議 LIVE 委員会報告、質疑、討論、採決など、閉会

※この定例会日程は予定ですので、変更する場合があります。
LIVE…ライブ配信日。

みんなで守ろう選挙のルール

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて**一切禁止**されています。**有権者が求めてもいけません。**冠婚葬祭における贈答なども寄附になるので、注意してください。なお、例外的に罰せられない行為として、議員本人が持参する結婚式のお祝い・香典があります。

市民の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

例えば、このようなことは禁止されています

- お歳暮やお年賀
- 会費制でない会合での支払い
- お祭りの際などに寄附や差し入れを求めること
- 町内会の集会や旅行会などの催物への寸志や飲食物などの提供
- 結婚祝い・香典
- 病氣見舞い
- 落成式・開店祝いや葬式の花輪・供花
- 入学祝・卒業祝
- 選挙区内の人への年賀状や暑中見舞い
- 後援団体による寄附



政治家は贈らない
有権者は求めない

委員会のうごき

議会運営委員会

(行政視察)
先進地の事例を調査するため、次の日程で行政視察を行いました。

- 4月24日・山形県上山市議会「議会報告会」について
- 4月25日・山形県山形市議会「議会報告会」について



山形市議会議場にて

総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、令和7年度八潮市一般会計補正予算(第2号)の分割付託1議案、その他3議案のあわせて4議案の審査を行いました。

令和7年度八潮市一般会計補正予算(第2号)について「毎年この時期にいただいている(株)潮からの寄附に對して周知は図っていますか」との質疑に對し、「(株)潮からの寄附金で購入した図書と分かるように、図書本体にシールを貼っています」との答弁がありました。

また、「寄附は何回目ですか」との質問に對し、「昭和48年から始まっており、今回で48回目です」との答弁がありました。

議案の審査結果については、4議案すべて可決すべきものと決しました。

(行政視察)

先進地の事例を調査するため、次の日程で行政視察を行いました。

- 5月8日・兵庫県芦屋市「公共施設の包括管理業務委託」について
- 5月9日・兵庫県姫路市「行政情報分析基盤(EBPM)」について



芦屋市議会議場にて

建設水道常任委員会

委員会に付託された議案については、令和7年度八潮市一般会計補正予算(第2号)の分割付託1議案、その他2議案のあわせて3議案の審査を行いました。

令和7年度八潮市一般会計補正予算(第2号)について、「市の下水道の本管は一番深いところで、地上からの位の深さに

埋まっていますか」との質疑に對して、「一番深い箇所が6m前後となっています」との答弁がありました。

また、令和7年度八潮市公共下水道事業会計補正予算(第1号)について「マンホールの緊急点検で腐食が発見されたが、前回はいつ点検しましたか」との質疑に對して、「前回の点検は令和5年です。その際は、八潮市下水道ストックマネジメント計画に基づき、今回は違う箇所を点検しました」との答弁がありました。

議案の審査結果については、3議案すべて可決すべきものと決しました。

また、所管事項の調査のため、現地視察を行いました。

○古新田ポンプ場増築工事の進捗状況について



古新田ポンプ場内にて

(行政視察)

先進地の事例を調査するため、次の日程で行政視察を行いました。

- 5月12日・愛知県刈谷市「魅力あふれる公園づくり事業」について

(8面へ 続く)

委員会のうごき

(7面から 続く)

○5月13日・愛知県小牧市
「小牧スケートパーク川西」について



刈谷市議会議場にて

福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、令和7年度八潮市一般会計補正予算(第2号)の分割付託1議案、その他3議案のあわせて4議案の審査を行いました。

令和7年度八潮市一般会計補正予算(第2号)について、「古新田保育所の再整備において、開所はいつ頃を見込んでいますか」との質疑に対し、「令和9年1月から新園舎での保育を開始したいと考えています」との答弁がありました。

また、「大瀬四丁目に新しく整備中の認可保育所について、園庭として近隣の公園などを活用するケースもありますが、この認可保育所の園庭についてはどのようなものになりますか」との質疑に対し、「園の敷地内に園庭を設けるという予定で進めています」との答弁がありました。

議案の審査結果については、4議案すべて可決すべきものと

決しました。

(行政視察)
先進地の事例を調査するため、次の日程で行政視察を行います。

○5月14日・三重県桑名市
「Maasの取組推進」について
○5月15日・愛知県多摩市
「認知高齢者等あんしんネットワーク事業」について



知多市議会議場にて

公共施設整備等調査特別委員会

令和7年6月2日に「やしお生涯学習館大規模改修工事基本設計概要(案)について」執行部より説明を受け質疑等を行いました。

SNS等を利用した情報発信に関する協議会

令和7年6月2日に全議員が所属する議員会の役員会において、右記の協議会の設置を決定しました。また、同年6月10日に同協議会を開催しました。



議会本会議のライブ配信及び録画配信を行っています。

八潮市議会では、より開かれた議会を目指し、令和6年3月定例会から、インターネットによる本会議の録画配信をしています。

さらに、令和6年6月定例会からは、字幕付きのライブ配信を開始しました。パソコンのほか、本庁舎1階のテレビでもご覧いただけます。

本会議とは、定例会及び臨時会の会期中に議場で開催される会議のことです。定例会は原則、年に4回開催されます。

なお、ライブ配信及び録画配信は、八潮市議会の公式記録で

はありません。最新の録画配信は本会議終了後、おおむね5日後(土曜、日曜、祝日を除く)からご覧いただけます。公式記録については、8月下旬ホームページに掲載予定の会議録をご覧ください。

※議会放送の視聴は無料です。ただし、視聴に対する通信料等は、視聴者の方のご負担となります。

※議会中継の映像、写真、音声、記事等の著作権は八潮市に帰属します。

QRコードからアクセスできます!



やしお市議会だよりメール・LINE配信



やしお市議会だよりの発行にあわせて、市の情報配信サービス「やしお840メール」及びLINEを配信しています。やしお840メールやLINEは、パソコンや携帯電話で受信できますが、利用するには登録が必要です。市のホームページまたは下記のコードよりアクセスしてご登録ください。

やしお840メール
空メールを送信してください。



ぜひ、ご登録ください。



市公式LINE
友だちに登録してください。



編集後記

議会報編集委員会から

酷暑の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。先の道路陥没事故に遭われた方のご逝去を悼み心から哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げますとともにご遺族の皆様にご丁寧にお悔やみ申し上げます。

第2回定例会では、道路陥没事故に関する事柄について多くの議員が一般質問に取り上げました。今後も市民の皆様の安全安心と早期の復旧に向け関係機関と引き続き協力し、全議員が「市民の代表」として皆様の声を市民の立場で市政に届けてまいります。

現議会報編集委員会委員による発行は次号までとなりますが、この間、一般質問の質問者の顔写真を掲載するなど皆様が生々しく感じ手に取って読みたくなる紙面を心がけてまいりました。今後も、市民と議会を繋ぐ、より一層、愛される紙面となるよう目指してまいります。

(前田 貞子)

「やしお市議会だより」は、新聞折り込みでお届けしています。

市役所、八潮駅、お近くの公共施設などでも手に取ることができます。



議会報編集委員会



- (委員長) 鈴木 貞夫
- (副委員長) 荒川 貴洋
- (委員) 内田亜希子
- 小宮 弘子
- 福野未知留
- 前原 鮎美
- 前田 貞子